| 年度 2007　学期 後期 | 曜日・校時　月 3 | 必修選択　必修 | 単位数　1 |
|---|---|---|---|
| 授業科目/(英語名) | 総合英語 Ⅱ<br>Comprehensive English Ⅱ | | |
| 対象年次 1年次 | 講義形態 演習 | 教室 | |
| 対象学生(クラス等) P18 | | 科目分類 外国語科目(英語) | |

担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー
担当教員: 大坪 有実　/Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ: r_otsubo@hotmail.co.jp　/研究室: 非常勤講師室
/オフィスアワー:月曜日・火曜日 12:00～12:50

| 担当教員(オムニバス科目等) | |
|---|---|

授業のねらい/授業方法 (学習指導法) /授業到達目標

授業のねらい:
「薬」に焦点を当てたテキストを用い、薬の専門家・責任者としての医薬品研究者・薬剤師の役割について理解を深める。

授業方法:
読む・書く・聞く・話す の 4 技能のうち、特に読む・聞く の 2 つの技能に重点を置く。

授業到達目標:
テキストの各トピックについて、何が問題であるかまた、それに対し何が求められているのか、分析し、自分の意見が述べられる。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要)
一回の授業で一課読んでいきます。授業の前半を、文法項目に触れながらの英文読解、後半をリスニングにあてます。
テキスト付属のCDで、音読を繰り返し、医学・薬学英語を身に付けていきましょう。

第1回　Introduction
第2回　Receptors as Drug Targets
第3回　Routes of Drug Administration
第4回　Drug Development and Approval
第5回　What is Kampo?
第6回　Helicobacter pyroli and the New Drugs for Peptic Ulcers
第7回　Heart Disease: The Renewed Threat of Tuberculosis
第8回　Anti-anxiety Agents
第9回　Chemotherapy: An Old Treatment with New Hope for the Future
第10回 AIDS: Getting a Handle on Treatment
第11回 Immunosuppressant Drugs and the Transplant Revolution
第12回 Adverse Drug Reactions
第13回 Iatrogenic CJD
第14回 Pharmacists and Society
第15回 定期試験

| キーワード | |
|---|---|
| 教科書・教材・参考書 | The Wonders of Medicine　南雲堂 ¥1,785 |
| 成績評価の方法・基準等 | 定期試験　60%<br>授業態度・課題　30%<br>積極的な授業への参加状況　10%<br>を総合的に判断する。 |
| 受講要件(履修条件) | |
| 本科目の位置づけ/学習・教育目標 | |
| 備考(準備学習等) | |